

追悼文

王思明先生の突然の訃報に接し、深い驚きと悲しみでいっぱいです。

私たち日本農業史学会は、2006年から、中国農業史学会、韓国農業史学会が行っていた東アジア国際農業史大会に参加するようになりました。これ以降、日中韓3国の国際農業史大会は、2018年の第15回大会まで回を重ねてまいりました。

王思明先生は、中国農業史学会の中心的存在として、3国の国際農業史大会の開催を一貫してリードされてきました。日本で開催した2008年、2016年の大会では、中国を代表してキーノートスピーチをされました。

また、先生は、2015年5月に国際農業史大会が南京にて開催された際にも、その中心となって御活躍されました。さらには、翌年、この大会の各報告を集成した、王思明・何紅中主編『全球視野下東亜農業文明研究』という大部の著書（論文集）を出版されました。これは、各報告者にとって誠に貴重な研究業績となりました。

王思明先生が、日中韓3国の農業史学会の交流および研究者個人の研究活動に対し、多大なる御尽力と御貢献をなされたことに、深く感謝申し上げます。

道半ばにしての、突然の御逝去は残念でなりません。やすらかにお眠りください。ありがとうございました。

日本農業史学会会長 白木沢旭児